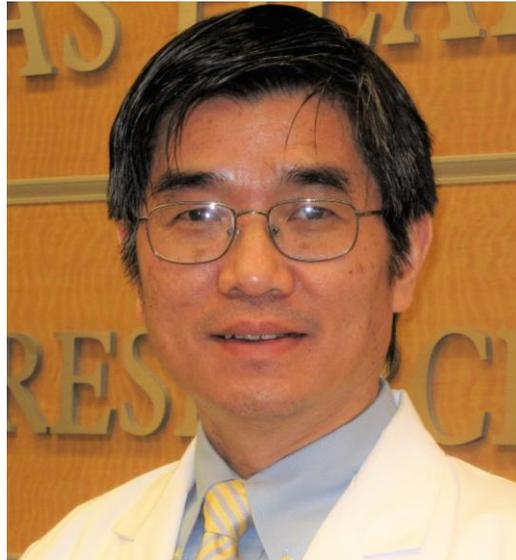




# Chemical Characterizations and Clinical Implications of Electronegative Lipoproteins



## Prof. Chen, Chu-Huang

Director, Vascular and Medicinal Research, Texas Heart Institute

Chair Professor of Medicine, 高雄医学大学

Director, Lipid Science and Aging Research Center, 高雄医学大学

2017年9月21日(木) 16:30~17:30

旭総合研究棟 9階 修士講義室

動脈硬化の病態生理は、酸化LDL仮説により多くの現象が説明されてきましたが、生体内でどのようなリポ蛋白質が酸化LDLに相当する役割を担っているのかは、明確ではありません。

Dr. Chenは、LDLの中の強い陰性荷電を持つ亜分画L5が、酸化LDL様の活性を担うことを見出し、さらに、L5が心筋梗塞や脳梗塞発症のバイオマーカーであると同時に、これらの病態を悪化させる原因物質として働くことを明らかにしています。本セミナーでは、L5の研究から得られた最新の知見を講義いただきます。

Dr. Chenのラボの1つがある高雄医学大学と信州大学医学部は、本年5月に学部間交流協定を締結し、学生・スタッフの交流が始まっています。高雄医学大学への派遣を希望される学生の皆さんは、是非ご参加ください。

**References:** Shen MY, *Blood* 2016; Stancel N, *Clin Chem* 2016; Chan HC, *Blood* 2013; Gregg EW, *JAMA* 2012; Lu J, *Circ Res* 2009; Chen CH, *Circulation* 2003, etc.

【問合せ】 次世代医療研究センター 沢村達也(内線:5170)